

## 第5学年・学級活動『わたしたちのころ』

- 1) 日 時 …… 平成 年 月 日 ( ) 校時
- 2) 場 所 …… 校時 室
- 3) 単元名 …… 『わたしたちのころ』
- 4) ねらい …… 体の成長にともない、心も変化成長してきていることに気づき、お互いの良いところを認めあおうという気持ちを育てる。
- 5) 主題設定の理由 …… 高学年になると、二次性徴の時期を迎え体の変化成長にとまどいを感じながら、心も不安定な状態にある。保健学習などで、心身の変化については知識として理解できてはいる。この時期の子どもたちが、自分自身の心と体を見つめ、自分自身を知り、学級集団の中での男女の関わりを含めたよりよい人間関係を結んでいくための手がかりにさせたいと思い、この主題を設定した。
- 6) 児童の実態 …… (省略)
- 7) 展 開

	指導事項	児童の活動と指導内容	指導上の留意点
10分	○二次性徴 (体と心の成長)	○二次性徴における体と心の変化について既習事項をおさえる。  ・心の変化 ・体の変化  <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; text-align: center;">自分の心は、変化成長しているのだろうか。</div>	・二次性徴の男女の絵  ・脳の図  ・VTR「こころのふしぎ」
15分	○自分の心の変化	○自分の心の変化について発表する。 ○アンケートの結果から、わかることを考えたり話し合ったりする。 ・反抗的な態度 ・男女の対立 ・言葉づかい ・異性に対する関心	・親、自分たちのアンケートから心の変化成長に気づかせる。  ・アンケート
10分	○学級の中での問題点	○グループ、係活動の中で困っていることや、うまくいっていることについて話し合う。 ・自分勝手な行動 ・相手の立場 ・男女の関わり	・好ましくない行動も成長の過程であるにとらえさせる。
10分	○学習のまとめ	○学級生活では、お互いの良さを認め合い協力するには、どんな気持ちが必要か話し合う。	・よりよい人間関係をつくるため心がけたいことを書かせる。

8) 評 価 …… 心の変化に気づき、お互いを認め合うという視点を広げることができたか。

9) 日常化への手立て …… 日常生活の中で、自分の心や体を見つめ、よりよい人間関係をつくっていかうとする意識をつけさせる。

10) 資 料 ……

- ・アーニ出版 VTR「こころのふしぎ」
- ・脳のしくみの図 出典 「からだところの成長」 実業の日本社
- ・アンケート
- ・男の子・女の子の図 出典 「こころとからだの事典」 ポプラ社

11) 指導するにあたって …… 提示する資料を慎重に選ぶ必要がある。漫画やTVアニメの問題を、それとして扱うことは、大切とは思いますが扱い方が難しい。扱い方を間違えると、まだ価値観ができていない子どもたちに、内容や過程を抜きにして、「こういうものは悪い。」と教えることになってしまい、せまい道徳教育になってしまおうと思いました。